

(別紙1)

外部監査での指摘事項の措置通知書

環境部 清掃施設課

指 摘 事 項	措 置 状 況
<p>(指摘7) システム等情報資産の把握漏れ</p> <p>南クリーンセンターにおいては、「システム等情報資産分類表」「情報資産〔持出〕〔提供・公表〕管理台帳」への南クリーンセンター運転管理システムの記載が漏れており、併せて同システムの情報資産に関する、「情報セキュリティ実施手順」も未作成となっている。</p> <p>システムの毀損によって、どの程度のごみ処理施設等の利用停止が想定されるか(可用性)といった検討を行うためにも、南クリーンセンターの運転管理システムについては、情報セキュリティ対策基準に沿った情報資産の「システム等情報資産分類表」への記載が必要であり、「情報セキュリティ実施手順」も作成しなければならない。</p>	<p>南クリーンセンター運転管理システムについて、可用性・完全性・機密性による情報資産の分類を行った「情報資産分類表」と情報セキュリティ対策を適切に行うための「情報セキュリティ実施手順」を作成した。</p>

(別紙1)

外部監査での指摘事項の措置通知書

環境部 環境指導課

指 摘 事 項	措 置 状 況
<p>(指摘4) 実態にそぐわない見積書をもとに行う積算額の調整</p> <p>上述の(ii)のとおり、微小粒子状物質成分分析業務の委託費は参考とする物価の指標がないため業者の見積額を参考に積算しているが、平成30年度の参考としている見積額は平成27年度の業者の見積書をベースとしており、その見積額と過去3年度の上位2者入札額との乖離が大きく、その比率である調整率43%かけることでその乖離を調整し平成30年度の予定価格としているため、結果的に予定価格は過去3年度の上位2者入札額と同水準となっている。</p> <p>「委託契約事務の手引き(書類作成要領)P31」では、見積りの取扱いの注意点として「2者以上から実態にあった適切な見積りを徴収し、比較を行う。」とされているが、平成27年度に入手した見積書が実態にあっているとは限らないし、何より過去の入札額と見積書の乖離が50%を超えるような見積書が「実態にあった見積書」とは言えないことから、適切な積み上げ計算を行う積算書の代替手段として認めることは到底できない。</p> <p>したがって、どうしても積算書を積み上げて計算ができないのだとしても、「委託契約事務の手引き(書類作成要領)」にあるように、松山市は積算の参考とする見積書は業者から直近の実勢価格を反映した適切なものを入手し、参考の見積額が実際の入札額と乖離が少なくなるように努めなければならない。</p>	<p>令和2年度微小粒子状物質成分分析業務委託において、以下のとおり積算を見直した。</p> <p>分析費については、より実勢価格に近い見積りとなるよう見積金額の精査を業者に依頼するとともに、複数の業者から直近の見積書を手入れし、積算を行った。</p> <p>サンプリング費については、見積による積算から人件費を積上げた積算へ変更した。</p> <p>報告書作成費などについては、見積による積算から「委託事務の手引き」に従って業務管理費や一般管理費による積算に変更した。</p>

(別紙1)

外部監査での指摘事項の措置通知書

環境部 清掃課

指 摘 事 項	措 置 状 況
<p>(指摘6)吉藤資源選別保管施設の状況</p> <p>監査人が吉藤資源選別保管施設に往査したところ、下記の写真のように天井に大きな円形の穴が空いている状況であった。</p> <p>ブルーシートを被せることにより、雨漏りなどをある程度防いでいるが、あくまでも応急処置にしか過ぎず、いつコンクリート片が剥離して落下しても不思議でない状況であった。当施設は、収集してきた水銀含有ごみの選別及び処分先への発送までの間の一時保管所とはいえ、作業員が作業を行っている。</p> <p>地方財政法第八条（財産の管理及び運用）には『地方公共団体の財産は、常に良好の状態においてこれを管理し、その所有の目的に応じて最も効率的に、これを運用しなければならない。』と規定されているが、応急処置が雨漏り程度で、コンクリート片等の落下防止措置すらせずに作業員の作業場所として使用している状況を長期間に渡って黙認しているとすれば、松山市が公有財産である当該施設を良好な状態においてこれを管理しているとはとても言えないであろう。</p> <p>したがって、松山市公共施設再編成計画で示されているように令和7年までに施設の更新を検討しているのであれば、当該施設の適切な危機管理のために、それまでの間はコンクリート片の落下防止措置を行い、施設内の安全性を高めるように早急な改善をするべきである。</p>	<p>令和2年4月に公共建築課と工事方法やスケジュールについて協議を行い、閉塞工事に着手しました。</p> <p>天井に穴が空いている部分を鉄板で塞ぎ、コンクリート片が落下しないよう閉塞工事を行い、6月末に工事が完了しました。</p>